

筑北三村地域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

部会・プロジェクト名 第 1 回 暮らし部会	開催日:令和 8 年 6 月 16 日(火) 時間:13:00~15:00 場所:ちくほくシャインカレッジ
参加者・構成機関名 8 名参加 麻績村住民課(サブリーダー/居住環境整備プロジェクトリーダー高野) 生坂村教育委員会(小林) 麻績村社会福祉協議会(吉本) ヘルパーステーションみずなら(吉池) ちくほくシャインカレッジ(鈴木) キノネアク相談所(小泊) 家族会すまいるファミリー(高野) 事務局(藤澤)	
次第 1. 自己紹介 2. 障がい福祉計画について 3. 今年度テーマと年間予定 4. 静雄寮視察について 5. 地域移行に関する事例の共有と意見交換 その他	
次回予定 8月後半	

会議内容 1. 自己紹介 2. 障がい福祉計画について 7 月開催の全体会にて障害福祉計画の実績数値の報告を行う予定。 ○ 意見交換 ・ 新しく計画が策定された時は目を通して。 ・ 計画に対し協力できる部分が判る、提案があると計画に反映しやすいのではないかと。 ・ 障がい福祉はまちづくりであり、みんなの協力や連携があると良い計画になっていく。 ・ 次回の計画策定時は叩き台のタイミングの前に地域に声かけがあるとよいのではないかと。 ○ 三村内の実施事業者の確認を行う。 ・ 児童を対象としたサービスが三村に無い。 ・ サービスの周知方法検討が必要。 ・ 計画は基本であり、どこを選択するかはその人次第。親亡き後に頼れるのは兄弟などではなく行政が頼れる先になる。自分達でも何が出来るか、何が利用できるかが考えどころでつないでもらえる相談者が重要。 ・ 養護学校時代の情報と地域の情報が異なる。仲間と勉強していきたい。 3. 今年度テーマと年間予定 昨年度からの引き続き、どんな暮らしになったらよいかを検討していく。 居住環境整備プロジェクトと共に重度障がいの方を対象とした協議を行っていく。 第2回 8月後半 (居住環境整備プロジェクトとの合同開催) 第3回 1 月 中旬

4. 静雄寮内覧会について

- ・ 日程:8月21～27日で調整中
- ・ 対象:構成員他家族等
- ・ 内容:グループホームの事業内容を知る。軽度、重度の障がい者に必要な入居先を考える。
- ・ 質問事項:申込時に集約し、文書で質問を提出

職員の資格、職員配置、体制、1日の流れ、具体的な個別支援等

個別性のある障がい者への特性の理解をどのように行っているか。

高齢者との共生型の取り組みの検討

2棟目の検討の有無

重度障がい者や1人暮らしに向けたアパートタイプやサテライト型の検討

建設時に地域住民の反応や開設の経過。

→7月中に集約し、文書で質問事項を提出

5. 地域移行に関する事例の共有と意見交換（パンフレット配布）

事例報告「入退院を繰り返し退院先が見つからないケースの地域での受け入れについて」

報告者 キノネアク相談所 主任相談支援専門員 小泊実知氏

地域移行支援事業の説明と、事例の概要および意見交換を行った。

6. その他

- ・ 第1回全体会・終活学習会の案内